

谷辺昌央公開レッスン

- 日時: 2010年 4月 5日 (月) 10:00~17:00 受講生 5名
- 場所: 守口文化センター (リハーサル室 B1) 聴講料 2000 円
大阪府守口市河原町8-22 (京阪電車『守口市駅』東口下車徒歩1分)
- 主催: 大阪ギタースクール masami@osaka-gs.com TEL 06-6992-3804 (井谷)

~受講曲~

- 1、高橋通康 10:05~11:05
フーガBWV1000 J. S. バッハ
- 2、新免 勲 11:15~12:15
マリア F. タレガ
- 3、小玉紗瑛 13:00~14:00
大序曲 M. ジュリアーニ
- 4、閑喜弦介 14:10~15:10
リュート組曲 3 番よりガボット 1、2 J. S. バッハ
- 5、藤本百合江 15:20~16:20
エチュード No6. 7 M. カルカッシ



谷辺昌夫プロフィール

名古屋生まれ。4歳よりピアノを含む早期音楽育を受ける。7歳から父のもとでギターを始めその後酒井康雄、鎌田慶昭の各氏に師事。東京大学文学部西洋史学科卒業。
1999年よりローム・ミュージック・ファンデーションの奨学金を受け、ドイツ国立ケルン音楽大学にて、ロベルト・アウセル氏に師事し、2004年首席にて卒業。現代音楽をパウロ・アルヴァレス氏にルネッサンスおよびバロック音楽をコンラート・ユングヘーネル氏の下で学ぶ。2006年文化庁在外派遣研修員に選ばれ、ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院にてアンドレアス・フォン・ヴァンゲンハイム氏に師事しドイツ国家演奏家資格を取得して終了。またマスタークラスにてオスカー・ギリア、デヴィッド・ラッセル、アルヴァロ・ピエトリなどの薫陶を受ける。
2006年にはアメリカのメジャーコンクールのひとつニューヨークのジョアン・ファレッタ国際ギターコンチェルトコンクールにおいてアランフェス協奏曲を演奏し日本人初の2位入賞および聴衆特別賞を受賞。
2005年にはワシントン DC のケネディセンターでアメリカデビューを行い
2006年にはニューヨークバッファローにてバッファロー・フィルハーモニー管弦楽団と、アランフェス協奏曲を共演し2000人の聴衆総立ちという大成功を収めた。
昨年4月より、10余年ぶりの日本でのコンサートを行い高評を得る。

